

様

# アスパラガス特報

令和3年9月3日  
JA中野市営農センター  
JA中野市アスパラガス部会

## この時期の病害虫防除の徹底で来春の収量が決まる！

アスパラガスにとって9月、10月は養分の蓄積期となり、とても重要な時期になります。  
今年には茎枯病の発生が多いため、今後予想される台風等の風雨による感染拡大を防ぎましょう。  
来春の収量確保のためにも感染源となる被害茎を除去し、合わせて病害防除の徹底を図りましょう。  
また、9月以降は養分転流の促進効果が期待できる、亜リン酸肥料の「PKゴー」や「メリット赤」を散布薬剤に混用し次年度の収量増加につなげましょう。

### 1. 薬剤散布：ハウス、露地栽培共通（高温時の散布は薬害に注意）

注 PKゴーを薬剤と同じ容器に少量の水で溶かすと凝固する恐れがあります。

散布時期	薬剤	濃度(倍)	10a当散布量	薬剤調合	対象病害虫
9月上中旬	(PKゴー) アミスター20フロアブル 劇 コテツフロアブル	3000 2000 2000	300 リットル	水 100リットル (PKゴー) 33g アミスター20フロアブル 50ml コテツフロアブル 50ml	茎枯病、斑点病、褐斑病、疫病 ハダニ類、オオタバコガ ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ジュウシホシクビナガハムシ
9月中下旬	(PKゴー) プレオフロアブル ベンレート水和剤	3000 1000 2000	300リットル	水 100リットル 展着剤(ハイテンパワー) 20ml (PKゴー) 33g プレオフロアブル 100ml ベンレート水和剤 50g	茎枯病・株腐病 オオタバコガ、ヨトウムシ ハスモンヨトウ ネギアザミウマ
10月上中旬	(PKゴー) アビオンE(展着剤) ベルコート水和剤	3000 1000 1000	300リットル	水 100リットル アビオンE(展着剤) 100ml (PKゴー) 33g ベルコート水和剤 100g	茎枯病、斑点病、褐斑病

(1)樹勢が低下し淡い緑色になっている園地は、9月上中旬の薬剤散布のPKゴーに代えてアミノメリット特青 500~600 倍を加用して葉面散布する。その際、展着剤は不要となります。

(2)茎枯れ病の発生が多い場合は、発病している茎を切り取り感染が拡大しないようにする。(被害茎は園外へ)

(3)9月以降の薬剤散布とあわせて、「P-Kゴー」3,000 倍液又は、メリット赤 300 倍液を加用して葉面散布する。  
(メリット赤を使用する際は展着剤不要。)

(4)農家在庫で「icボルドー66D」がある場合は、最終防除の「ベルコート水和剤」に代えて、IC ボルドー 50 倍液で使用してもよい。但し、PK ゴーとは混用しない(ボルドー液との混用不可)。メリット赤との混用はできます。

(5)10月にオオタバコガの発生が多い場合は、10月上中旬散布の「ベルコート水和剤」に「ディアナ SC 5000 倍液」を加用する。

(6)最終の薬剤散布は、薬剤の持続性を高めるため、展着剤アビオンEを添加する。

### 斑点病に要注意！！

・8月中旬、下旬と気温が低く推移しました。そのため斑点病の感染が懸念されます。裏面の対策をご確認ください。

### 2. 必要茎葉量の確保と茎葉整理

茎枯病などの被害茎葉は、ほ場外への持ち出し処理をしてください。

立茎数の制限(必要茎数のめやす)

【1株当たりの目標立茎本数の目安】

	夏秋収穫する園地	夏秋収穫しない園地
立茎数	4~5本	6本程度

\* 草丈 150cm以上で、太さL級程度の茎とする。

(1~1.4cm 程度)

【1m 当たり立茎本数の目安】

	夏秋収穫する園地	夏秋収穫しない園地
立茎数	15~18本 (長期どり 12~15本)	20本程度

裏面もご覧ください

### 3. 排水対策

今後、秋雨により圃場内に水がたまる場合は、必ず排水溝を設けて停滞水の排水に努めましょう。

\* JAでは溝堀機の貸出し(半日当たり 1,100 円・1日当たり 2,200 円(土日祝日の貸し出しはできません))をしています。希望される方は営農センター電話 23-3933 までご連絡下さい。

### 4. 堆肥の施用

春収穫打ち切り時に堆肥を施用していない場合は、茎葉刈り取り後に施用してください。

(目安コーンコブ入り牛堆肥等 4t/10a当り)

### 5. その他

・9月以降の追肥はしないでください。

## 斑点病について 葉先が枯れ込んできている場合は斑点病の恐れ

主に擬葉や枝に発生するが、茎にも発生する。

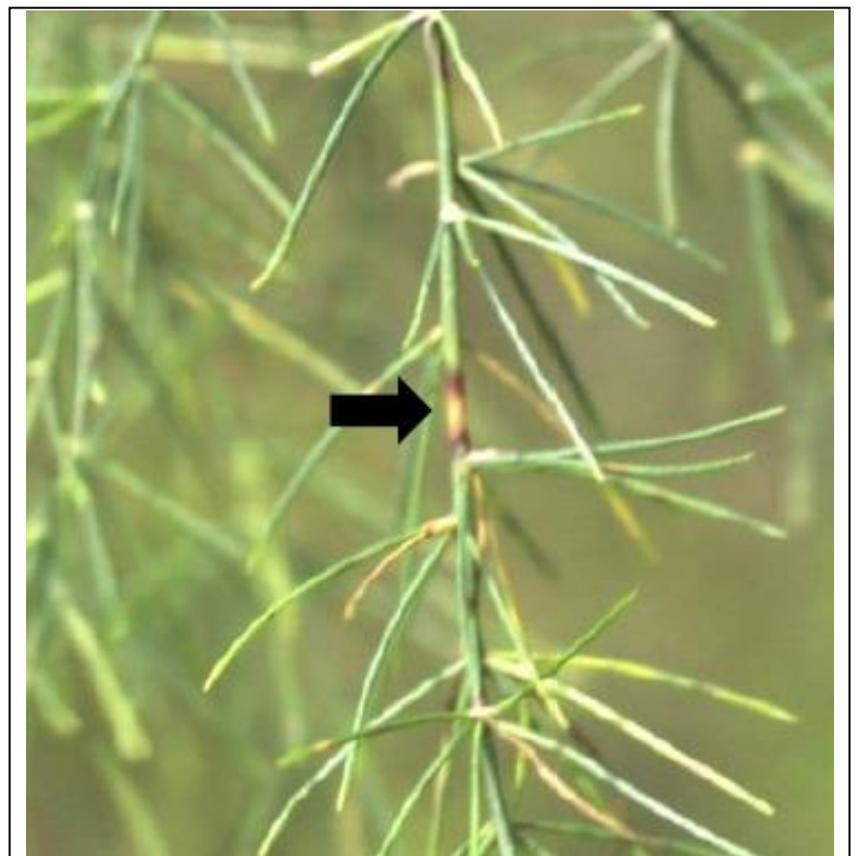
初め紫褐色の小斑点が現れ、のちに拡大して、楕円～紡錘形の病斑となる。

病斑は外側が紫褐色、内側が淡褐色～灰褐色となる。ひどくなると細い枝から枯れ込んでくる。

擬葉の先端が枯れ込んでいる場合は、近くからよく観察し、斑点が確認できたら斑点病の可能性が高いです。

斑点病の発生を確認したら

効果的薬剤(下表)から選択して、速やかに散布する。



斑点病に効果的な薬剤

農薬名	希釈倍率	注意点
ベルコート水和剤	1,000 倍	収穫中の圃場は使用を避ける (収穫前日7日まで、5回以内)
ラリー水和剤	4,000 倍	総使用回数に注意 (収穫前日まで、2回以内)